

江戸時代後期に出版された吉原のガイドブック「吉原細見」には、吉原の妓楼の場所、遊女や茶屋の名前などが記されています。これまで当館では、平成26年(2014)に「吉原細見の世界」、令和元年(2019)に「吉原細見の世界II」、本年6月には「吉原細見の世界III前編」と、江戸時代の吉原細見を用いて様々な視点から江戸文化を取り上げてきました。

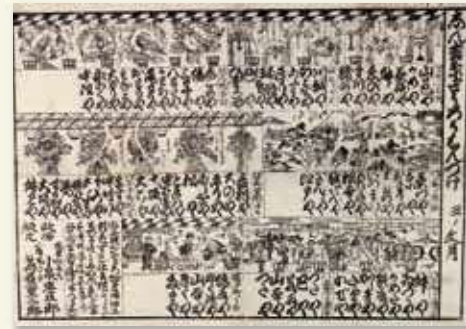
本企画展では、吉原細見に序文を寄せた平賀源内、^{じっぺんしゃいっく}十返舎一九、^{ほうせいどうきさんじ}朋誠堂喜三二、^{さんとうきょうでん}山東京伝、^{れきさい}阿部櫛斎の5人の著作を紹介します。



江戸八景 吉原の夜雨 渓斎英泉画



吉原大全 鈴木春信画



しん吉原とうろうばんづけ

平賀源内



国会図書館蔵
『先哲像伝』第4冊



吉原細見天の浮橋序
(『飛花落葉』)



吉原細見 里のをだ巻評
(『風來六々部集 後篇上』)

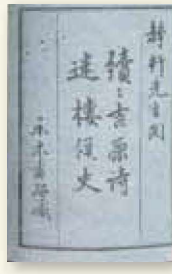
阿部櫛斎



江戸名物詩



吉原細見
慶応4年(1868)年2月



続々吉原詩
迷楼候史

十返舎一九



国会図書館蔵
『肖像』巻2



吉原細見
文政6年(1823)初春



金草鞋 十五編

朋誠堂喜三二



国会図書館蔵
『肖像集』3



吉原細見
寛政元年(1789)初春



当世風俗通

講演会「平賀源内と吉原細見、そしてフランスへ」

日時：令和7年(2025)1月26日(日)午後2時～4時
 会場：台東区生涯学習センター 301 研修室 定員：80名(申込多数の場合抽選)
 講師：福田安典(日本女子大学文学部教授)
 申込方法：ホームページから。または往復はがき(1人1枚)に「郷土講演会」と明記し氏名・住所・電話番号を記入のうえ、下記まで郵送。
 申込締切：1月14日(火)午後5時まで(必着)

ギャラリー・トーク

日時：①令和6年(2024)12月22日(日) 午後4時15分～5時 申込方法：2階郷土カウンターへ直接、または電話
 ②令和7年(2025)1月8日(水) 午後2時30分～3時15分
 会場：中央図書館2階 郷土・資料調査室 定員：先着8名 講師：平野 恵(当館郷土・資料調査室専門員)

台東区立中央図書館2階 郷土・資料調査室

〒111-8621 台東区西浅草3-25-16
TEL 03-5246-5911

<https://www.city.taito.lg.jp/library/>



次回展示
「地誌の見方・調べ方」
 令和7年(2025)
 2月21日(金)～6月15日(日)

イベント(参加無料)